

第3回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

〔不許複製〕

準2級 (G)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 当時は紡績業が活況を呈していた。
2 改革の提案を拒否された。
3 脱税を教唆した罪に問われる。
4 優れた平衡感覚が備わっている。
5 宿の亭主が出迎えてくれた。
6 戸籍謄本を取り寄せる。
7 亡父生前の厚情を謝する。
8 詩の韻律に一工夫加える。
9 講演から深い感銘を受けた。
10 全員一丸となって敵を粉碎した。
11 本文中に注釈を挿入する。
12 事業を漸進的に拡大する。
13 両国間の融和を図る。
14 式典には各界から来賓を迎えた。
15 拙劣な作品で入選には程遠い。
16 戸棚から漆器を取り出す。
17 国のとこしえの安泰を願う。
18 英雄の生涯を文飾を加えずに叙する。
19 その案は首肯しがたい。
20 金額の多寡は問題ではない。
21 つまずいた拍子に鼻緒が切れた。
22 ご芳志を賜り深謝いたします。
23 白いペンキで窓枠を塗る。
24 ようやく本来の調子が戻ってきた。
25 縄張りに入する外敵を駆逐する。
26 口幅ったいことを申しました。
27 一里ごとに道しるべの塚が築かれた。
28 赤ん坊の首が据わってきた。
29 晩年は尼になって仏に仕えた。
30 但し書きを見落とすところだった。

(二) 次の漢字の部首を記せ。(10) 1×10

〈例〉菜 門

1 囚 2 般 3 充 4 竜 5 戒
6 互 7 褒 8 虞 9 隸 10 索

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

1 扶助 2 不穩 3 禍根 4 親疎 5 独酌
6 喫煙 7 雅俗 8 冷遇 9 憂愁 10 忍苦

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。(30)

問1

後の□内のひらがなを漢字にして1～10に入れ、四字熟語を完成せよ。□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。

(20) 2×10

ア 遺憾千 1 カ 6 思黙考
イ 一念 2 起 キ 気宇 7 大
ウ 流言 3 語 ク 栄 8 盛衰
エ 試行 4 誤 ケ 旧態 9 然
オ 夏炉冬 5 コ 10 善懲惡

い・かん・こ・さく
せん・そう・ちん・ばん
ひ・ほつ

問2

次の11～15の意味にあてはまるものを問1のア～コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。

(10) 2×5

- 11 もとのままで進歩がないさま。
12 人の世のはかなさ。
13 根拠のない、いいかげんなうわさ。
14 心の持ち方が広く立派なこと。
15 あることを成し遂げようと決心すること。

問題【1まいめ】

準2級 (G)

この面の設問(五)～(九)はマークシート方式ではありません。
答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

(五) 次の1～5の対義語、6～10の類義語を
後の□の中から選び、漢字で記せ。
□の中の語は一度だけ使うこと。

(20)
2×10

対義語

類義語

- | | |
|------|-------|
| 1 傑物 | 6 昼寝 |
| 2 自生 | 7 罷免 |
| 3 清浄 | 8 難点 |
| 4 購入 | 9 策謀 |
| 5 威圧 | 10 無礼 |

おだく・かいじゅう・かいにん
けいりやく・けっかん・ごすい
さいばい・しっけい・はんばい
ばんじん

(六) 次の――線のカタカナを漢字に直せ。

(20)
2×10

- 1 続編はダ作と評された。
- 2 協議を重ねて交渉がダ結した。
- 3 ライバルとシン士協定を結ぶ。
- 4 医師からシン断結果を聞く。
- 5 ひととき異サイを放つ存在だ。
- 6 投稿した俳句が掲サイされた。
- 7 使ト不明の出金が見つかった。
- 8 新しい時代への過ト期だった。
- 9 あっけなくツカまった。
- 10 くだくたにツカれ果てる。

(七) 次の各文にまちがって使われている
同じ読み漢字が一字ある。
上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10)
2×5

- 1 気軽に楽しめる遍路の企画が観光振興や地域活性化に一役飼っている。
- 2 繊細で優美な文様を描く作風で有名な陶芸家が個展で絵付けを被露した。
- 3 賃貸住宅を対去する際、借り手負担で修繕する義務の生じる場合がある。
- 4 食事療法は動脈硬化性疾患や脂質異常症の予防と知療に有効とされる。
- 5 別荘地で放火の疑いの濃い不審火が続き所轄の警察が鋭意捜査している。

(八) 次の――線のカタカナを漢字一字と
送りがな(ひらがな)に直せ。

(10)
2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 このお茶はとてもシブイ。
- 2 言外の意味がフクマれている。
- 3 事業の資金をタクワエル。
- 4 世間からカクレてひっそりと暮らす。
- 5 月々の返済がトドコオリがちだった。

(九) 次の――線のカタカナを漢字に直せ。

(50)
2×25

- 1 送電線のテツトウを山腹に建てる。
- 2 絶海のコトウに漂着した。
- 3 病気の妹をテツヤで看病した。
- 4 カダンのバラが満開になった。
- 5 犯人に身体をコウソクされた。

氏 名

6 蚊がバイカイする病気にかかる。

7 市内をジュンカンするバスに乗る。

8 シンジュのネックレスを身につける。

9 選手はカッショクに日焼けしていた。

10 親友のコンヤクを喜ぶ。

11 ビリョクですが精一杯努めます。

12 好んでタンテイ小説を読む。

13 血液が空気に触れてギョウコする。

14 奇怪なモウソウが膨らんだ。

15 二人の仲はヒレンに終わった。

16 壁にジュウダンのあとが残る。

17 カゲグチをたたく同僚もあった。

18 難関の資格試験にイドむ。

19 石油製品の価格がノキナみ上昇した。

20 境内のスギの古木が台風で倒れた。

21 あまたの弟子からシタわれていた。

22 ああ見えてなかなかスミに置けない。

23 どうもイヤな予感がする。

24 先行する走者を一気にヌき去る。

25 どさくさにマギれて姿をくらます。